

# 特集

松葉川青年団

## できない理由を、探さない。

人間って、できない理由やできなかった言い訳を語るのは大の得意なんだよなあ。それよりも、やりたいことは、やってみたらいいんだよ。

／ やってみよう ／

### 新

新型コロナウイルスの影響により、町内の様々なイベントが止むを得ず中止となっていました。そんな中、何とか楽しいことができなうかと松葉川青年団が企画したのが、7月19日に一斗俵沈下橋周辺で開かれた川びらきイベントでした。

窪川高校軽音楽部や七里小学校PTAバンドの皆さんたちが披露した音楽ライブのステージとなったのは、なんと団員である佐竹孝太さんが所有する大型トラックの荷台。他にも、松葉川地域の方々や青年団らが持つ人脈を活かし、アイスクリームや焼きそば、鮎の塩焼きなどの出店も実現させるなど、このイベントに多くの方々賛同し、来場者を楽しませる大きな力となりました。

当日は、四万十町民限定開催という中ではありましたが、子どもから大人まで約300人が来場し、多くの笑い声が聞こえてきました。厳しい状況にあっても、できる方法で最大限やってみよう。

そんな松葉川青年団の皆さんの熱い思いが、子どもたちをはじめ多くの人々の笑顔を咲かせました。



トラックの荷台で音楽ライブ



会場は笑顔溢れる素敵な雰囲気に包まれました



窪川高校軽音楽部と窪川高校の生徒の皆さん



夏の定番! 沈下橋からダイブ



カヌーやSUP(サップ)で夏を満喫

